

ヘルマHボンド 二液性パテ状水中充填接着剤

ヘルマHボンドは大気中湿潤面、水中を問わずよく接着するようエポキシ変性樹脂を利用した、2液性パテ状多湿面用充填接着剤です。



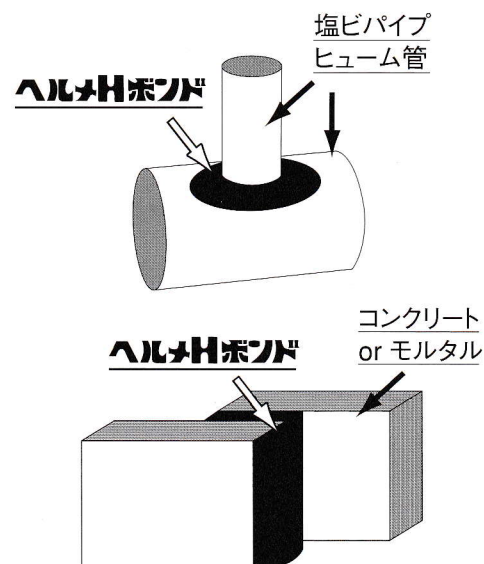
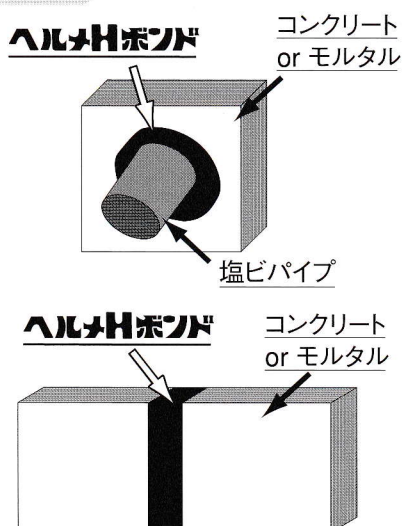
特 長

- 不揮発分100%のため、硬化収縮はほとんどありません。
- 主剤・硬化剤の配合比は1：1です。
- 使い易いパテ状です。充分混練してから、圧着して下さい。
- 水分があっても、被着体に完全に接着します。
- 水中であっても流れることなく、施工出来ます。
- 圧縮強度、曲げ強度は、コンクリートの2～3倍あります。
- 防水性に優れています。

用 途

- ヒューム管、塩ビ等の湿潤面、水中における亀裂、漏れの肉盛り、補修充填、接着等に使用出来ます。
- 特に水を遮断出来ない場合の接着、充填、補修等にも使用出来ます。
- 水中・海中作業等の接着、充填にも使用出来ます。

施工例



NIHON HERMETICS CO.,LTD.

ヘルメットボンドの特性

性 状

項 目	主 剤	硬 化 剤
主 成 分	エポキシ樹脂	ポリアミドアミン
外 観	白色粘土状	灰色粘土状
配 合 比	1 : 1	
比 重	1.7	
可 使 時 間	30分 (20℃、1kg)	
指触硬化時間	2.5時間 (20℃、500μ)	
使 用 温 度	+60℃まで	

物 性

項 目	単 位	強 さ	試 験 方 法
引 張 強 さ	N/mm ²	35.2	JIS K 7161
曲 げ 強 さ	N/mm ²	76.7	JIS K 7171
圧 縮 強 さ	N/mm ²	70.2	JIS K 7181
引張剪断接着強さ	N/mm ²	17.9	JIS K 6850
曲 げ 接 着 強 さ	N/mm ²	乾燥7.5	JIS A 6024
		湿潤3.9	
		水中3.5	
硬 さ	H _D D	90	JIS K 7215

※硬化条件：20℃×7日間

可使時間・硬化時間

温 度	5℃	20℃	40℃
可 使 時 間	60分以内	30分	10分以内
硬 化 時 間	約14時間	約4時間	約1時間

使用方法及び使用上の注意

- 施工面の水垢、レイタンス、錆、油脂類の不純物を充分除去して下さい。
 - 主剤、硬化剤を定められた配合比（重量比 1 : 1）に計量し、ゴム手袋を水で濡らし、硬化剤で主剤を包み込む様に、粘土を練る要領で、均一（灰色）になるまで練り合わせます。
 - 施工箇所に充填し、手で圧着しながら仕上げます。
 - 主剤、硬化剤を混合したものは、可使時間内（30分）に使用して下さい。
 - 混合時において、必要以上に水をつけますと、物性低下を起こしますので、注意して下さい。
 - 皮膚に付着した場合は、石鹸等でよく洗って下さい。
 - ヘルメットボンドの取り扱いには、ゴム手袋を使用して下さい。
 - 施工の条件等は当社の管理外ですので、製品の交換以上の責任は負いません。
- ★ 容量 1kg set、2kg set、~~8kg set~~、10kg set。

注意：カタログ内のデータは、当社の試験によるものです。使用に際しましては、貴社にて、テストのうえお確かめ下さい。
尚カタログの記載内容は、お断りなく変更することがございます。

日本工業規格表示工場



日本ヘルメチックス株式会社

本 社 東京都品川区西五反田2-31-8 電話(03)3492-3677〈代表〉
大阪営業所 大阪市西区京町堀1-6-23 電話(06)6441-2531〈代表〉
名古屋営業所 名古屋市熱田区横田2-1-22 電話(052)681-9375〈代表〉

2008.03.5000